

目的



県教育局が採択校の現状を把握することで、取組の進捗に合わせて指導・助言、ニーズにあった支援を実施。また、多くの学校が課題を捉えていた大学・企業との連携について、マッチングを支援。

実施内容

県内採択校(28校全校)へ視察・オンラインミーティング

県内の課を超えた連携を活かし、教育長のリーダーシップの下、ICT教育推進課を中心に高校教育指導課、魅力ある高校づくり課で視察等を実施

- ➡教科等情報の指導主事が同行し、情報と探究など教科等横断的な取組を助言することで取組の推進を図った。
- ➡管理職だけでなく、教科担当の教員と直接対話することで現場が求めている情報を得ることができた。
大学や企業と教育局が間に入りマッチングさせることができた。(下記「連携支援」参照)
- ➡視察以降に高校とのDXハイスクール事業のやり取りがスムーズになり、双方の意見を交えた取組を推進しやすくなった。
- ➡全採択校を視察したことで得た情報を集約して資料とし、採択校へ情報共有することで取組の推進を図り、それ以外の高校へ資料提供することで県内のDXハイスクール事業の現状を認識し、横展開の推進へつなげていく。

【実施日程】

- 5月 オンラインヒアリング(28校すべての取組・物品購入の予定を確認)
- 8月 教育長と採択校校長との意見交換会を開催(学校としてどのようにDXハイスクール事業を運営していくか情報共有)
- 10月～12月 県内採択校(28校)へ視察・状況確認



大学や企業との連携支援

埼玉県教育局がこれまでにつながっている大学や企業と採択校のマッチングを支援

(県教育局としての取組) 県内にキャンパスを持つ大学へ高大連携の交渉を実施し、連携先の新規開拓を行った。

- ➡採択校は大学との連携をスムーズに実施することが可能となった。
- ➡大学との連携を希望している高校に対して、取組内容の相談、希望に沿った大学を紹介することができた。

